

**凡事徹底
～時代が変わっても大切にしたいこと～
校長 柳田 昭彦**

私立高校入試が終わり、公立高校の入試に向けて3年生が一生懸命に勉強に取り組んでいます。中学・高等学校卒業後は、島を離れて生活する生徒が少なくありません。これからは、今まで以上に自立が求められます。高校生活は、自分との闘いが新たに始まる時期でもあります。そんな将来に繋がる生き方をさがすために、学校では、授業・学校行事・校外行事等の全教育活動を通して「生きる力」を育てるようにしています。『今』子どもたちを喜ばせる事ばかりに目を向けるのではなく、『将来』の幸せに繋がるような価値観を伝えることを大切にしています。

先月、学校農園のさとうきびの収穫がありました。見事なきびに育っていましたが、きびは一日で大きくなったわけではありません。何ヶ月も地道にコツコツと手入れをした管理作業の賜です。この継続した取組を強調したいです。

西郷隆盛の詠んだ漢詩の一節に、「耐雪梅花麗」（雪に耐えて梅花麗し）があります。梅の花は、冬の雪や厳しい寒さを耐え忍ぶからこそ、初春に美しい花を咲かせ、かぐわしい香りを発する。苦難や試練を耐えて乗り越えれば、大きく見事な成長が待っているというたとえです。

私たち大人は、続けることの大切さを、ことある毎に子どもたちに伝えているだろうか。今は苦しくてもコツコツ夢に向かって頑張る続ける姿は、時代が変わっても大切なことです。田検中の三つの合言葉の1つにも凡事徹底（誰にでもできることを、誰にもまねできないくらい続ける）が掲げられています。

2035年には、65歳以上の人口が人口の33.4%に達し、労働人口の減少や医療制度の崩壊が懸念されています。同様に2045年には、人工知能が人類を超えるという指摘があります。そんな時代にも対応できる、苦しくてもコツコツ頑張る続けられる価値観を、『将来』の幸せに繋がる価値観として大切にしていきたいものです。



笑顔と会話たくさん～滝の園との交流～

2月5日(水)に滝の園との交流会を開催しました。今年は、タンカン狩りとトマトの収穫、商品化の作業に分かれて交流しました。

タンカン班は、利用者の方々に教えていただきながら、一つ一つ丁寧に収穫しました。脚立に乗ったり、高枝切りばさみを使ったり、いろいろなことを体験しました。「これ猫みたいでかわいくないですか。」と喜んでる生徒もいました。トマト班は、トマトについての説明を聞いたり、進路のことなどを楽しく話ながら作業をしていました。2年の森山姫衣さんは「来年の交流も楽しみにしています。」と感想を発表しました。今年も笑顔と会話が溢れ、たくさんの収穫にも大満足でした。来年も楽しみです。



タンカン穫りをしているときに、滝の園の方々と話しをしました。ゲームのぶよぶよには連鎖があるよと教えてもらったり、タンカンの穫り方が上手だねと言ってくださったりしました。普段の何気ない会話もたくさんできました。僕は、ネコの形をしたタンカンを見つけました。持ち帰ってもいいか聞くと、いいよと言ってくださいました。楽しい時間を過ごせてよかったです。
1年 竹下 拓人

薬の処方を適切に～薬物乱用防止講話～

2月4日(火)に瀬戸内警察署の河野さんをお招きして、薬物乱用防止講話を開催しました。

全国では1,441人、鹿児島では8人(令和5年)も10代の若者が薬物乱用で逮捕・検挙されていたことを聞いて、真剣に考える問題であることがわかりました。SNSでの購入が増えていることを聞いて、改めてSNSとの付き合い方の大切さを考えました。



卒業式の御案内

日 時 令和 7 年 3 月 12 日 (水)
9 : 3 0 ~ 1 0 : 5 0
場 所 田検中学校体育館

7 人の生徒が卒業を迎えます。生徒の門出を祝っていただければと思います。ぜひ御参加ください。



今年も美味しくできました～キビ刈取・黒糖作り体験～

1月21日にサトウキビの刈り取りを行いました。今年は夏に晴れが多く、あまり雨が降りませんでした。そのせいか、サトウキビがあまり高く育たず、細かったため、そこまで収量はないのかなと思いました。1・2年生合同と役場産業振興課の方々、多くの職員で行った結果、900kgという今までで最高の収量でしたが、糖度は16.4度といつもと比べると低く、例年通りに育てているのに農業は難しいなと思いました。生徒は「終わりが見えない。」や「きつい、疲れた。」と言いながら、汗を拭きつつ2時間意欲的に取り組みました。生徒は1年間を通して、サトウキビを育てて農業の楽しさや嬉しさ、大変さなど、いろいろなことを感じたと思います。

1月22日には元気の出る公社黒糖工場にて黒糖作り体験を行いました。今年はサトウキビが細かったため、一回で搾れる量が少なく、圧搾作業にいつもより時間がかかりました。今年度赴任された先生方も参加され、生徒と一緒にサトウキビが黒糖に変化する様子を楽しみました。黒糖が煮詰まるまでは、工場の見学をして黒糖焼酎や焼酎が製品になるまでの工程等について学びました。お世話になった村役場と元気の出る公社、開運酒造の皆様ありがとうございました。



ほこらしゃ奄美音楽祭ミニコンサート

2月8日(土)に元気の出る館で開催された「ほこらしゃ奄美音楽祭ミニオーケストラコンサート」に参加しました。生徒はプロの方々の生の弦楽四重奏を始まる前からとても楽しみにしていました。アンパンマンのマーチやLet it be、ポケモンなど、馴染みのある曲が多くとても楽しめました。アンパンマンのマーチは、編曲されていて、ジャズアレンジは圧巻でした。生徒は近くで演奏を聴けたこともあり、「すごい。」や「もっと聴きたかったです。」と感動していました。あっという間で、圧倒されっぱなしの40分でした。



またミニオーケストラコンサートを聴けて本当に嬉しかったです。楽器のいろいろな弾き方を初めて知りました。また生チェロを聴けてよかったです。YouTubeごしとは違い、ちゃんと音が生身で感じられるので、感動が強くなりました。いつか弾きたいと思っていたので、実際に見られてよかったです。トロの御神木の場面の音楽を聴いた時、思わず口ずさんでしまいました。「ほこらしゃ奄美音楽祭」に行ける機会があれば、次回は生でオーケストラを聴いてみたいです。3年 松井 ひめみ

黒糖づくりで楽しかったことは、きびジュースを飲んだことです。美味しく、2～3杯飲みました。きびの刈り取りは、たくさんだったので大変でした。ずっと腰を曲げて刈ったので、腰が痛くなりました。きび刈りは大変だったけど、黒糖が甘くて嬉しかったです。甘いだけでなく、複雑な味で美味しかったです。1年 中田 凜太郎

【3月】のおもな行事



- 5日(水) 公立高校入試(国・理・英) 実力テスト(1・2年生)
- 6日(木) 公立高校入試(社・数・面接) 職業講話(1・2年生)
- 7日(金) 3年生を送る会
- 10日(月) 料理教室(全学年)
- 11日(火) 卒業式予行・準備
- 12日(水) 第77回卒業式 公立高校入試合格発表
- 14日(金) 1・2年授業参観 学級PTA(次年度役員決め含) 学校評議員会
- 25日(火) 修了式、離任式 9:15～、大掃除 小中合同PTA送別会 18:30 湯湾会館
- 26日(水) 春休み(～4/6)



【田検中・学校だより「田城」2025・2月号】※田検中学校ブログも併せて御覧ください。

田検中学校ブログ 検索 ←チェック

